

# 大森義彦教授 略歴

## 学 歴

昭和50年3月 上智大学文学部英文学科 卒業  
 昭和52年3月 上智大学大学院文学研究科英米文学専攻修士課程 修了

## 甲南学園における主な経歴

昭和59年4月1日～昭和63年3月31日 甲南大学 講師  
 昭和63年4月1日～平成10年3月31日 甲南大学 助教授  
 平成10年4月1日～現在 甲南大学 教授

## 主な役職等

平成4年4月1日～平成9年3月31日 甲南大学国際交流センター副所長  
 平成11年4月1日～平成13年3月31日 甲南大学国際交流センター所長  
 平成16年4月1日～平成18年3月31日 甲南大学入試実施委員長  
 平成19年4月1日～平成21年3月31日 甲南大学文学部英語英米文学科主任  
 平成23年4月1日～平成26年3月31日 甲南大学大学院人文科学研究科英語英米文学専攻主任  
 平成27年4月1日～平成29年3月31日 甲南大学大学院人文科学研究科長

## 主な委員・会議等

カウンセリングセンター運営協議会	国際交流センター協議会
学生部委員	職業指導委員
学長候補者選挙管理委員会	自己点検・評価運営委員会
教育職員養成課程カリキュラム委員会	自己点検・評価教育活動実施委員会
教養課程運営委員会	人文科学研究科委員会
言語教育アドバイザー・コミッティ	大学院委員会
研究倫理委員会	人間科学研究所運営委員会
合同教授会	人間科学研究所協議会
甲南大学と甲南高等学校・中学校との連絡協議会	発明委員会
甲南大学とトゥレーヌ甲南学園高等部との連絡協議会	ビジネス・イノベーション研究所協議会
国際交流助成運営委員会	フロンティア研究推進機構協議会
国際交流センター運営委員会	補導協議委員会

## 賞 罰

平成16年4月21日 永年勤務による表彰（20年表彰）

## 大森義彦教授 業績一覧

### 著書

- 1995年 『初めて学ぶアメリカ文学史』 [共著, 執筆担当: 77-142頁] (金星堂)  
 2005年 『アメリカ南西部メキシコ系の文学——作品と論評』 [単著] (英宝社)

### 論文

- 1978年 “Back to the World: A Study of Saul Bellow’s Fiction” (『名古屋学院大学論集』人文・自然科学篇14巻1・2合併号)  
 1978年 “*Dangling Man*: The Prototypal Bellow Novel” (『名古屋学院大学論集』人文・自然科学篇15巻1号)  
 1980年 『サムラー氏の惑星』論—文明批評的側面を中心に— (『名古屋学院大学論集』人文・自然科学篇16巻2号)  
 1985年 「詩人としての Albert Corde—*The Dean’s December* 小論—」 (『甲南大学紀要』文学編53)  
 1986年 「physical と metaphysical と—*Humboldt’s Gift* 小論—」 (『甲南大学紀要』文学編57)  
 1987年 「二人のドクター—*Seize the Day* のアイロニー—」 (『甲南大学紀要』文学編61)  
 1988年 「詩心と童心—Saul Bellow の最近の作品群—」 (『甲南大学紀要』文学編65)  
 1991年 「浮上する Southwest—チカノの文学活動— (1)」 (『甲南大学紀要』文学編77)  
 1992年 「浮上する Southwest—チカノの文学活動— (2)」 (『甲南大学紀要』文学編81)  
 1992年 「もう一つの L. A.—イースト・ロサンゼルス—」 (『英語・英米文学研究の新潮流』(金星堂) 所収)  
 1993年 「アメリカ文学と多文化主義—“ethnicity” の問題を巡って—」 (『甲南大学紀要』文学編85)  
 1996年 「*Hunger of Memory* における言語」 (『甲南大学紀要』文学編96)  
 1998年 「多文化社会の中のアメリカーン・アイデンティティ」 (『甲南大学紀要』文学編104)  
 1999年 「チカノ文学と “Indianness”」 (『甲南大学紀要』文学編108)  
 2002年 「*Migrant Souls* 論—“Indianness” を巡って— (1)」 (『甲南大学紀要』文学編120)  
 2004年 「*Migrant Souls* 論—“Indianness” を巡って— (2)」 (『甲南大学紀要』文学編130)  
 2009年 「*Carry Me Like Water* におけるボーダー」 (『甲南大学紀要』文学編155)  
 2011年 「混交の寓話—*The Rag Doll Plagues* 論—」 (『甲南大学紀要』文学編161)  
 2016年 「人種と言語のハイブリッド性—Rodriguez, Anzaldua, Urrea—」 (『甲南英文学』31号)

### 口頭発表等

- 1979年 「文明批評家としての Saul Bellow」 第4回上智大学英文学会総会, 上智大学  
 1982年 「Saul Bellow の新作 *The Dean’s December* について」 第5回サウンディングズ英語英米文学会総会, 昭和女子大学  
 1984年 「詩人としての Albert Corde—Saul Bellow の *The Dean’s December*—」 日本アメリカ文学会関西支部例会, 龍谷大学  
 1988年 「現代アメリカ文学における子ども」 甲南大学総合研究所公開研究会, 甲南大学  
 1990年 「インディアン作家と『帰郷』のパターン—Momaday, Silko, Welch—」 第6回甲南英文学会総会, 甲南大学  
 1990年 「Saul Bellow のシカゴ—“A Silver Dish” を中心に—」 甲南大学総合研究所公開研究会, 甲南大学  
 1990年 「チカノ文学の歴史と現在」 第22回サウンディングズ英語英米文学会総会, 甲南学園平生記念館  
 1991年 「もう一つの L. A.—イースト・ロサンゼルス—」 甲南大学総合研究所公開研究会, 甲南大学  
 2003年 「ボーダーランドの作家たち—Hinojosa, Islas, Saenz—」 日本アメリカ文学会関西支部例会, 大阪大学

- 2004年 「変わりゆくアメリカ像—メキシコ系アメリカ人とその文学」ひょうご講座，兵庫県立神戸学習プラザ
- 2015年 「言語と人種のハイブリッド性—Richard Rodriguez と Luis Alberto Urrea の場合—」第31回甲南英文学会総会，甲南大学

#### 書評，エッセイ，その他

- 1982年 書評，Saul Bellow, *The Dean's December*, 『名古屋学院大学論集』人文・自然科学篇19巻1号
- 1986年 書評，John W. Aldridge, *The American Novel and the Way We Live Now*, 『甲南英文学』創刊号（甲南英文学会）
- 1991年 エッセイ，「も英語の通じないアメリカ文学？」，サウンディングズ英語英米文学会『ニューズレター』24号
- 1996年 事例紹介，「イリノイ・コンソーシアムとの交流」，日本国際教育協会編，文部省留学課監修『留学交流』8巻11号
- 1996年 エッセイ，「『英文科』と Department of English」，サウンディングズ英語英米文学会『ニューズレター』34号
- 1999年 インタビュー記事，「文学部・人文学部で人間を考える」，旺文社，『私大蛭雪』Vol. 42，4月号
- 2000年 事例紹介，「兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワークによる大学間交流」日本国際教育協会編，文部省留学課監修『留学交流』12巻8号

#### 教科書（共編注）

- 1994年 *Kate Chopin: Short, Short Stories*（英宝社）

#### 所属学会および社会活動

- ・日本英文学会（会員1977年～，大学代表役員2008年～2014年）
- ・日本アメリカ文学会（会員1977年～，大会運営委員2004年）
- ・日本アメリカ文学会関西支部（会員1984年～，地区委員1999年～2004年，地区委員2011年～2017年）
- ・上智大学英文学会（会員1975年～）
- ・サウンディングズ英語英米文学会（会員1979年～）
- ・甲南英文学会（会員1984年～，会長2017年～2019年）
- ・TOEFL スーパーバイザー（1993年～1996年）